

市民公開講座開催報告（越谷市）

公益委員会 星野 弘

平成23年2月19日（土）、越谷市協働安全部くらし安心課内くらしの会よりご依頼をいただき、越谷市中央市民会館にて市民公開講座を行いましたので、ご報告させていただきます。

当日は、中村常任理事、矢崎理事と私の3名で参加してきました。骨粗鬆症の講演をメインに超音波骨密度測定や冊子「わたしたち診療放射線技師のしごと」を市民の皆様にお配りして来ました。

【講演名】「骨粗鬆症について」

～骨粗鬆症と予防～（講師：吉岡鑑二氏・東洋メディック株式会社）

【日時】平成23年2月19日（土）

第1回 13:00～13:30

第2回 14:00～14:30

第3回 15:00～15:30

越谷市くらしの会は、市民の消費生活改善向上を図ることに努力している会員数、約300名の市民団体です。「くらしの大学」と題して年に数回勉強会を開催し学習する機会を設けています。今回は、その3回目の勉強会として行われました。

計3回の講演で113名の方が来られました。骨密度測定後に講演を行いましたので、より分かりやすく聴講出来たのではと思います。こ来場された皆さまには、診療放射線技師の仕事を紹介した冊子「わたしたち診療放射線技師のしごと」を配布し、わたしたちが日常に行っている業務内容をお知らせしてきました。

最後にこのような機会をくださった越谷市くらしの会の皆様、またご来場の皆さまに心から感謝申し上げます。



公開講座の様子、越谷市行政の挨拶



越谷市ぐらしの会の皆さんと



超音波骨密度測定



わたしたち診療放射線技師のしごと：冊子

(社) 埼玉県放射線技師会役員研修会報告

総務常任理事 田中 宏

平成23年2月23日、(社) 埼玉県放射線技師会センター2Fにて役員研修会が行われました。目的は本会役員の資質向上で対象者は(社) 埼玉県放射線技師会 副会長、常任理事、理事です。

方法は役員全員で4グループを構成します。それぞれ自由なテーマでグループごとに発表を行いました。発表の形式は全て自由で、1グループ発表時間は15分とし、ディスカッションを15分としました。

グループとテーマは以下の通りです。

1. 堀江好一、中村正之、潮田陽一、澁市直紀
テーマ：人材育成
2. 松田恵雄、橋本里見、尾形智幸、星野 弘、長谷川英治
テーマ：技師会にしか出来ないこと
3. 矢部 智、結城朋子、西山史朗、八木沢英樹、矢崎一郎
テーマ：人材育成
4. 田中 宏、富田博信、小林 剛、肥沼武司、石川直哉
テーマ：人材育成

3つのグループで「人材育成」、1つのグループで「技師会にしかできないこと」についての発表でした。「人材育成」が多かった理由として、職場で技師教育について常に悩んでいる実情が上げられると思います。その中で、大学病院や総合病院などの大きな施設を除いた多くの施設では、新人教育はされているものの、中間層や管理職のための人材教育システムがほとんどなく、個々のモチベーションにゆだねられているようでした。今後は技師会などが、その教育制度の一端を担うことが必要であると思われました。

「技師会にしかできないこと」では、技術学会と技師会の比較を行い詳しく分析をされていました。これは多くの会員から聞かれることが多い質問の一つです。

技師会も技術学会も主務官庁は異なりますが、社団法人という公益法人格を取得しており、公益性を持った団体です。技師会は国民に向けた団体で、技術学会は学問に向けた団体であり、性格を異にします。つまり、技師会は国民の為の公益に資することであり、具体的には「国民の被ばく管理」や「啓蒙活動」などが上げられました。

今回のグループ討論は、短時間で様々な意見が飛び交い、効率性の高い研修会であったように思います。

